

# 鹿児島県漁海況週報

平成24年8月23日発行(8月16日～8月22日)  
 第2469報【旧暦：6月29日～7月5日/月齢27.9～4.5/潮汐：大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
 〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
 TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218  
 HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

黒潮北縁域は、8月21日現在、屋久島御崎の南9.6マイル付近にある。

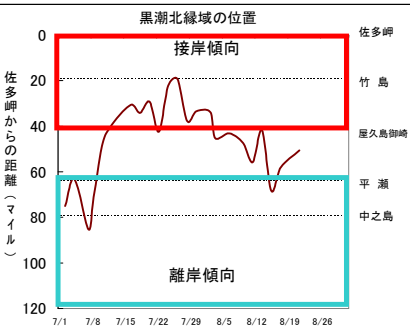
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、8月22日現在、59マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、屋久島御崎、中之島、笠利崎、与論で0.1～1.0℃降温し、与路島で変わらず、その他の海域で0.2～0.3℃昇温した。

平年比較では、鹿児島で“かなり高め”、佐多岬、竹島、中之島、与路島、甌海峡で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.3	-0.2	+0.2	平年並
鹿児島	29.4	+0.2	+1.6	かなり高め
佐多岬	28.8	+0.3	+1.0	やや高め
竹島	28.9	+0.2	+0.7	やや高め
屋久島御崎	28.7	-0.5	+0.2	平年並
中之島	28.9	-0.1	+0.4	やや高め
笠利崎	28.2	-1.0	-0.1	平年並
与路島	29.0	+0.0	+0.8	やや高め
与論	28.3	-0.5	-0.2	平年並
甌海峡	28.8	+0.3	+0.8	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は8/21～8/22  
 串木野～甌定期客船観測は8/22

## 【漁況】

### ○定置網

西薩南部海域では、多い日でマルソウダ(500～600g)が20トン、シラ(1kg)が5トン、1日のみコマサバ(400g)が8トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパチ(3～4kg)が300～400尾/日、1日のみハガツオ(0.6～1.3kg)が1トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマルソウダ(300～500g)が3トン、キハダ(30～50kg)が7尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で33統がマアジ豆、カマス、サハ類中主体に8トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、マアジ、ハガツオ主体に5トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、4～11箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、多い船で10箱/隻・日の漁。

### ○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小ビを20箱/統・日の漁。屋久島海域では、多い日で中ビを49箱/統・日、セトビを43箱/統・日の漁。

### ○パッチ網

西薩海域では、シラスを多い船で生で0.3トン/日の漁。西薩南部海域では、シラスを多い日で製品で0.9トン/統の漁。志布志海域では、シラスを製品で11トンの入札があった。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

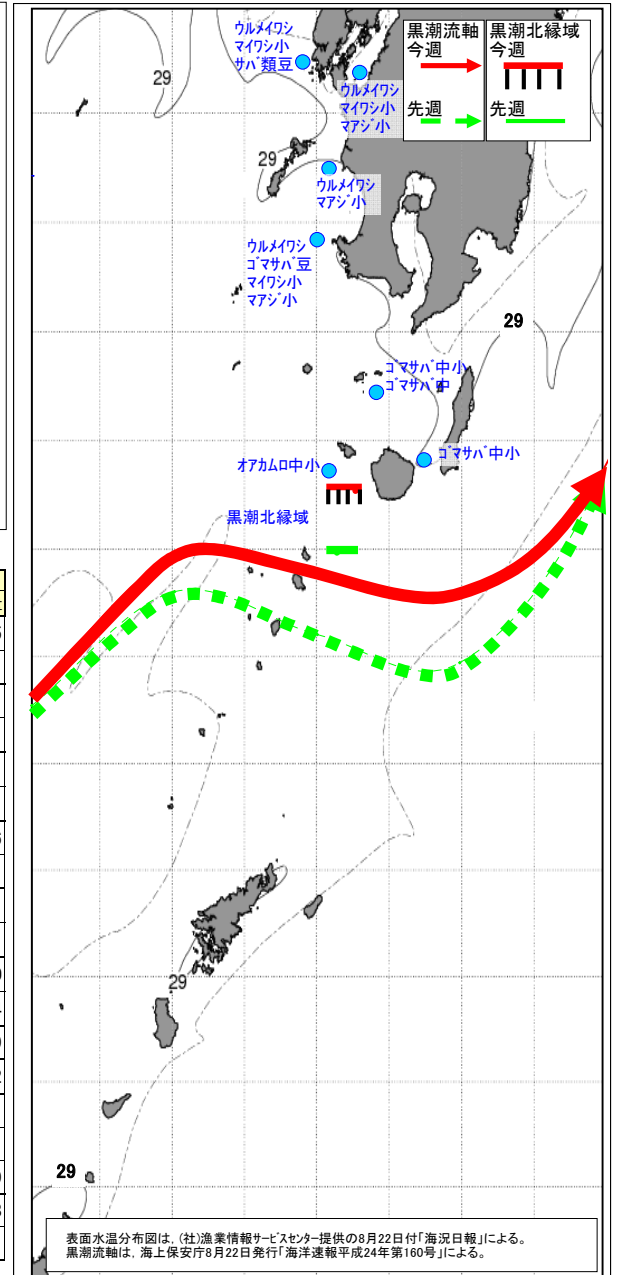
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2415報)				
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	5	70	ウルメイワシ75 マイワシ小13 サハ類豆6	14.0	3	42	4	45
		中	29	137	長島 野間池沖 串木野沖	4.7	21	110	28	351
	枕崎	大	7	247	野間池沖 竹島 口 永良部西	35.3	4	89	12	521
		中	25	603	野間池沖 竹島 島間沖	24.1	18	319	36	1,081
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	12	317		26.4	7	131	16	566	
	中	54	740		13.7	39	429	64	1,431	
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—		—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	114	258	阿久根沖 長島	ウルメイワシ89 カタチイワシ7	2.3	62	72	146	280
	内之浦	0	—		—	1	4	3	4	
定置網	内之浦	33	8		マアジ豆21 カマス16 サハ類中13	0.2	26	13	40	39
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—
		小	0	—		—	0	—	0	—
	海旋	1	731		カツオ小74 カツオ中13 キハダ9	731.0	0	—	1	739
	山川	中	0	—		—	0	—	1	8
	海旋	0	—		—	0	—	0	—	

## ○パショウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で17～27kgサイズが多い日で5尾の入網。流し刺網では、鹿児島湾口部大隅半島側で18～24kgサイズが週計で4尾の漁。

## ○その他

西薩海域では、カゴでサハフク(200g)を100kg/隻・日の漁。延縄でイサダイ(200～400g)を10～20kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(100～300g)を30kg/隻・日、イセエビ(200～500g)を多い船で10kg/日の漁。一本釣りでカンパチ(0.3～1.0kg)を15～20尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、刺網でイセエビ(300～400g)を4～5kg/隻・日、一本釣りでイサキ(500～600g)を多い船で20尾/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でイホダイ(100～300g)を10kg/隻・日、ハモ(1～2kg)を20kg/隻・日の漁。熊本海域では、曳縄で多い船でカツオ(3kg)を10尾/日、スマ(3kg)を10尾/日、キハダ(3kg)を10尾/日の漁。一本釣りで多い船でハマダイ(1.3～2.0kg)を100kg/日、アオダイ(0.5～1.0kg)を60kg/日、メダイ(4～6kg)を20尾/日の漁。奄美南部海域では、一本釣りでチウオ(2kg)を2～3日操業で40～50kg/隻、ハマダイ(1～4kg)を40kg/隻の漁。旗流しでキハダ(20～30kg)を3～4日操業で10～15尾/隻、メチ(20～30kg)を10～15尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月22日付「海況日報」による。  
 黒潮流軸は、海上保安庁8月22日発行「海洋運報平成24年160号」による。